

年間指導計画 (2歳児)		年間教育・保育目標			
		○生活に必要な身の回りのことが自らできるように、基本的な生活習慣を身に付ける。 ○様々な体験を通して、自分の気持ちを表現したり、人とのやり取りを楽しんだりする。			
期	I期 (4・5月)	II期 (6・7・8月)	III期 (9・10・11・12月)	IV期 (1・2・3月)	3歳児
基本的な生活習慣 (●)	●園児の健康状態を把握し、家庭と連携をとりながら生活リズムを整えていく。 ●一人一人の不安や欲求を受け止め、共感しながら、園児との継続的な信頼関係を築いていく。 ●保育教諭と一緒に簡単な身の回りの仕方を知る。(低) ●保育教諭と一緒に簡単な身の回りのことを自分でしようとする。(高)	●活動と休息のバランスに留意しながら、健康で快適に過ごせるようにする。 ●園児との信頼関係を深め、自分の気持ちを安心して言葉や態度で表出できるようにする。 ●保育教諭に見守られながら、自分のすることが分かり、できることは自分でしようとする。	●気温の変化や体調に応じて調節したり、衛生面に留意したりして健康に過ごせるようにする。 ●一人一人の気持ちを汲み、適切に回答していきながら、安心して表出し、行動していけるようにする。 ●見通しを持ちながら生活し、身の回りのことを進んで自分でしようとする。	●感染症予防のため保健衛生に留意し、健康に過ごせるようにする。 ●出来るようになる過程を見守り、受け止めて行きながら、自分に対する自信や自己肯定感を育てていく。	
ねらい (○)	○伸び伸びと体を動かして遊ぶ楽しさを味わう。 ○保育教諭や友達と安心して過ごし、共に過ごす心地よさを感じる。 ○保育教諭に見守られながら、自分のしたい遊びを見つけて遊ぶ。	○自分から体を動かし、やってみようとする。 ○安心して自分の思いや欲求を伝え、言葉で表現する。 ○夏の自然や遊びを通して、友達のしていることに興味をもって遊ぶ。	○体を十分に動かし、様々な動きをしようとする。 ○友達や保育教諭と一緒に、表現して遊ぶことを楽しむ。 ○自然物に触れたり、好きな遊びを見つけたりしながら、繰り返して遊ぶことを楽しむ。	○生活習慣を身に付け、進んで体を動かして遊ぶことを楽しむ。 ○友達の関わりを助け、一緒に遊ぶ楽しさを味わう。 ○イメージや感覚を豊かに、興味関心をもって遊ぶ。	
内容 (●)	・固定遊具や運動遊具などの使い方を知り、体をしっかり動かして遊ぶ。 ・友達や保育教諭の名前を知ったり、触れ合ったりして安心感や親しみをもつ。 ・身近な動植物に触れながら探索して遊び、自然に親しむ。 ・保育教諭と応答的な関わりを通して、安心して言葉や仕草で伝えようとする。 ・保育教諭と一緒に手遊びや季節の歌を歌ったり、音楽に合わせて踊ったりすることを楽しむ。	・開放感を感じながら、プール遊びや運動遊びなど、ダイナミックに体を動かして遊ぶ。 ・保育教諭を仲立ちとしながら、気の合った友達と一緒に遊ぶ。 ・身近な自然や素材(水・泥・泡など)に触れることを喜んだり、試したりして遊ぶ。 ・自分の思いを言葉で伝えようとし、気持ちが通い合う心地よさを感じる。 ・見立てやごっこ遊びを通してイメージの世界を楽しむ。	・友達や保育教諭と一緒にリズム遊びや運動遊びを通して、全身を動かして遊ぶ心地よさを味わう。 ・保育教諭を仲立ちとしながら、友達と関わって遊ぶ。 ・身近な自然物に興味をもち、使ってみたり、繰り返して遊んだりする。 ・ごっこ遊びや絵本(物語)に親しみ、簡単な言葉の繰り返しややり取りを楽しむ。 ・身近な素材を通してイメージを膨らませ、表現して遊ぶことを楽しむ。	・基本的な生活習慣を身に付けていき、進級に期待感を持つ。 ・友達や保育教諭と一緒に思う存分体を動かしたり、集団遊びを楽しんだりする。 ・集団遊びに興味を持って遊んだり、遊びの場を広げたりしながら、友達や異年齢児との関わりを楽しむ。 ・自然に触れて遊んだり、季節の移り変わりに気付いたりしながら、発見や感動を喜んで遊ぶ。 ・自分の思いや経験を言葉を通して伝え合い、やり取りを楽しんだり、相手の思いに気付いたりしていく。 ・生活経験からイメージを豊かにしていき、友達と一緒に表現して遊ぶことを楽しむ。	
予想される生活と遊び	・フォークを使って最後まで自分で食べようとする。 ・園のトイレに慣れ、保育教諭に誘われてトイレで排泄しようとする。 ・保育教諭に手伝ってもらい、衣服の着脱をする。 ・ふれあい遊び(シーツブランコ・バスごっこ) ・運動遊び(ブランコ・すべり台・リズム遊び・ラジオ体操) ・手や指を使った遊び(ブロック・積み木・シールはがし・新聞紙遊び) ・自然物遊び(草花・虫探し・飼育物) ・表現遊び(クレヨン絵画・ごっこ遊び・リトミック) ・地域散策(●●●●広場・●●●●神社)	・下手持ちでフォークを持って食べようとする。 ・午前中は布パンツで過ごし、濡れたら知らせる。 ・脱いだ衣服を裏返して、畳もうとする。 ・運動遊び(マット・鉄棒・リズム遊び) ・プール遊び(アヒル歩き・ワニ歩き・顔つけ・魚拾い) ・手や指を使った遊び(新聞紙遊び・洗濯バサミ・のりを使った制作) ・感触遊び(粘土・小麦粉・片栗粉・水) ・水遊び(土・泥・色水・シャボン玉) ・菜園活動(夏野菜) ・表現遊び(絵の具スタンプ・ごっこ遊び・ミュージックケア) ・地域散策(●●●●広場・●●●●兵)	・フォークを併用しながら、個々に応じて箸を使い始める。 ・尿意を感じたら伝え、自分からトイレに行き排泄したり、午睡時も布パンツで過ごしたりする。 ・衣服の表裏前後を意識して着ようとする。 ・運動遊び(三輪車・ランニングバイク・ボール遊び・かけっこ・両足跳び・ルールのある遊び) ・手や指を使った遊び(ひも通し・構成遊び・ハサミの1回切り制作) ・自然物遊び(木の実遊び・葉っぱ遊び・草花遊び・虫探し) ・菜園活動(サツマイモの収穫・チューリップの球根植え) ・表現遊び(リズム遊び・ごっこ遊び・楽器・歌・踊り・絵の具描画) ・地域散策(●●●●広場・秋の自然物探し・買い物探検(生協・郵便局))	・食器を持ちながら、箸を使って食事をする。 ・排便後の後処理を自分でしようとする。 ・制服のボタンのほめ外しをする。 ・運動遊び(平均台・マラソン・なわとび・三輪車・ランニングバイク・ボール遊び・ルールのある遊び) ・手や指を使った遊び(ボタンはめ・パズル・のりやハサミを使った制作) ・伝承遊び(コマ回し・凧揚げ・絵合わせ・風船つき・トントン相撲) ・自然物遊び(氷・霜・雪・草花・虫探し) ・表現遊び(ごっこ遊び・造形) ・地域散策(●●●●神社・●●●●浜・●●●●公園・●●●●公園) ・異年齢交流(給食交流)	
行事	・安全の日・交通安全指導集会・誕生会・身体測定・避難訓練 ・入園進級式・家庭訪問・慣らし保育 ・園庭開放・子ども読書の日・春の遠足・保育参観日	・歯の衛生指導集会・サツマイモの苗植え・歯科検診 ・眼科検診・プール開き・七夕集会・こども園祭り ・個人懇談・●●●●集い・●●●●祭り	・運動会・内科検診・灯りまつり・保育参観日 ・秋の遠足・サツマイモの収穫・防火訓練・発表会 ・クリスマス会	・伝承遊び・防火教室・節分・●●●●美術館 ・保育参観日・幼児交通安全教室・お別れ会・内科検診 ・修了式	
子育ての支援	・挨拶を通して心が繋がることの気持ちよさに気付けるように、保育教諭から進んで挨拶をすると共に、保護者にも意識をして挨拶をしてもらうよう伝える。 ・家庭訪問を行い、保護者の思いを聞いたり園での様子を伝えたり、緊急時の連絡方法を確認したりする。 ・排泄や食事の段階を確認しながら、家庭との環境を合わせていく。 ・クラス懇談会では、2歳児の発達過程を伝えながら、育ちの見通しが立つようにするとともに、個人差があることを伝える。 ・送迎時には、園での園児の様子を伝えたり、クラスだより・遊びの記録を用いて、遊びを通しての学びや育ちを伝えたりして、信頼関係を築いていく。 ・園庭開放をして、2歳児の成長や発達について話し、子育ての悩みを聞いたりアドバイスをしたりする。	・夏の感染症について症状や予防方法、感染時の園の対応をあらかじめ知らせておく。 ・プール遊びが安心してできるように、日々の健康状態について連絡ノートにより、家庭との連携を密にする。 ・着替えが頻繁になるので、衣服の記名や着脱しやすい衣服について再度確認する。 ・個人懇談では、園児の成長を保護者と共に喜び合い、家庭の様子や子育ての悩みなどをしっかりと聞き、丁寧に伝えていく。	・風邪が流行し始める時期なので、流行性感染症の情報を知らせ、健康状態など(うがい・手洗い・食事・睡眠など)密に連絡し合い予防に努める。 ・生活習慣については、園児ができることや自らやろうとしている意欲を共有し喜び合うとともに、家庭でも根気強く自立に向けて協力してもらう。 ・運動会や発表会などの行事では、練習の風景を知らせるとともに、当日に向けて頑張っていた姿を十分に認めてあげようをお願いする。 ・保育参観や懇談会を通して、子育ての悩みを出し合い、交流の場となるようにしていく。	・個人懇談では、一人一人の成長した姿を確かめ合い、保護者の思いを受け止めながら、安心して新年度が迎えられようように確認しあう。また、園児一人一人の発達課題も共有し、育ちの見通しが立つようにする。 ・進級にあたって持ち物を知らせたり、持ち物に記入した名前が消えかかっているか確認してもらう。 ・冬の感染症(インフルエンザ)が流行する時期の為、体調の変化に留意し、健康状態について保護者と丁寧に連絡を取り合い予防に努める。	